

黒川 智明



[発行] 黒川智明

[私の1年間の議員役職]

市民文教委員会、広報委員会で市民の為に努めてまいります

[連絡先] 〒448-8661

刈谷市昭和町1-1

TEL : 0566-25-9950

FAX : 0566-23-8688

ご挨拶

秋の声が聞こえる季節が到来しました。コロナ感染者数も減少傾向に転じていますが、集団免疫を得られるワクチン接種率が明確になっていません。しかし、6種類の新たな変異株をWHOは注目すべき変異株に指定しています。我々会派から第6波に備え刈谷市に今やるべき施策を提案しました。

毎年全国各地で豪雨災害が発生しています。又、通学路の交通事故も止まりません。刈谷市は、人命を守るために施策を進めますが、本来の目的を達成するため施策に不足がないか考える事が大切との想いから、9月議会で質問しました。その他、私の活動をお読み頂きますようお願いいたします。

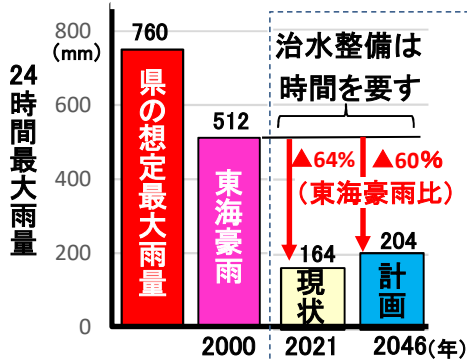
一般質問で提案（刈谷市の防災・減災について）

雨水対策計画と刈谷市避難所運営マニュアルから市の考えを確認

1. 雨水対策計画について

◆市の水害対策

想定雨量・東海豪雨と治水計画



市民に治水能力が低いことを伝え自ら命を守る行動を促す必要あり

◆市の情報提供

- ・治水計画をホームページで公表
 - ・ハザードマップを全戸配布
- 書面公表のみ
ハザードマップ(21年更新)



※甚大な被害を受けた人吉市ではマップの理解活動を強力推進中

自宅周辺の危険度を事前に把握する道具はあるが、未活用
避難行動に結びついていない

◆過去の市民の行動

市が避難指示を発令時
避難は数世帯のみ

時間50mmの雨量(イメージ)



質問: 市民自ら避難行動することが目的。その周知の考えは?

回答: 各防災講座・講演会でハザードマップの理解を深めていく

提案

市民に現状の治水能力を分かりやすく伝え、行動につながる工夫を!

2. 刈谷市避難運営マニュアルについて

開設・運営
マニュアル

避難所生活で要支援者に必要な支援機関のサポートを市へ依頼可能

要支援者対象者(19種)



支援機関(17機関)



専門的
支援

<大災害時の経験>
避難者の異変に気づき支援要請したものの、時間が掛かった

懸念点: マニュアルには具体的な手法が記載なし。どうなったとき依頼する?

質問: 運営関係者は専門知識がない。支援機関の支援体制は?

回答: 関係機関の連携、支援の仕組みづくりが急務と考えている。

提案

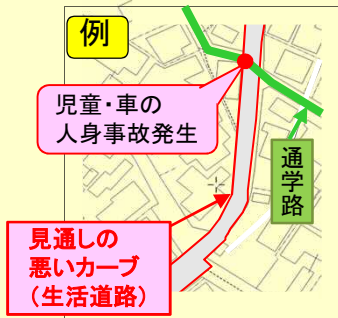
人材確保と定期巡回など運用できるよう仕組みを整備すること

市民文教委員会 トピックス:通学路の交通安全対応の仕組み改善を提案

2014年1ヶ月間で通学分団に車が突っ込む事故が全国で4件発生。国が「通学路安全プログラム」を通知。これまで、くらしの相談で危険な通学路の改善の相談を複数受けた経験から、改善を提案。

【くらしの相談】

見守り隊から学校に相談したが、横断歩道が設置されない。対応してほしい。



【現地確認結果】
横断歩道を設置することが最善の対策ではない。リスクの最も低いルート選定を第一優先にすべき
(複数の学区で同様の案件あり)

【疑問点】
なぜ危険なルートを選定したのか？



【質問】 通学路の点検時、危険箇所を抽出する基準は？

【回答】・危険な横断箇所は、横断歩道などのハード対策の有無など、通学路設定の留意事項を明示。
・県の「通学路点検チェックリスト」を活用

【提案】1. リスクを最小化し、子供達を守る考えが重要
通学路指定の考え方は以下の優先順位ですべき。

- ①現状通学路の廃止や変更も視野に安全な通学路を検討すべき
 - ②見通しの確保
 - ③歩車分離の確保
 - ④良好な道路状態の確保
2. ハード対策完了までソフト対策も検討すること。

皆さんの声の実現 議会での提案が実現できました

提案内容	改訂内容
<p>大規模災害時に指定避難所(体育館等)で受入要件に対応できるスペースを確保すること。</p> <p>理由1 各要支援者の個別対応や感染症患者の隔離など長期生活するスペースが絶対的に不足する。</p> <p>理由2 福祉避難所の必要スペースが不足。一般指定避難所が受け皿になる。</p> <p>理由3 コロナ感染予防のため、3密回避のための車中泊も検討が必要</p>  	<p>刈谷市避難所運営マニュアルに明記された。 ・避難所運営のために使う場所の指定 施設管理者(校長・各主管課等)と地区で事前協議。合意案を、行政等へ申請。</p> <p>避難所の活用例(学校)</p> <p>協議会</p>

交通安全に関するご相談を頂きました

相談内容:通勤途中(退社)、横断歩道で人身事故の被害に遭った。再発防止をしてほしい。

<現状>

横断歩道周辺が暗く、車両運転手から視認しにくい状況。



<対策>

横断歩道の待機場所に照明を新設



議員活動トピックス(2021年7月~9月、全31件)

7月25日



高棚製作所稗田川清掃活動

9月11日



刈谷駅北地域交流施設内覧会

くらしの相談

生活での困りごと、市政に対するご意見・ご要望がございましたら、お気軽に「くらしの相談室」をご利用ください。

事務所: 刈谷市昭和町1-1
☎ 0566(25)9950
FAX 0566(23)8688

引き続き、読んで良かったと言って頂ける様な、情報を掲載いたしますので、宜しくお願いいたします。

★ホームページでも「くらしの相談」を受け付けます。私の活動を中心に、市政の早い情報も掲載しています。

議員活動は、ホームページでも報告しています
2021年9月末現在
2083件更新
アクセス方法は「黒川ともあき」で検索

黒川ともあき 検索

